一般会計【茅野市】

	196. 4					3 T I III		1'	<u>\ '</u>	以于	1万 子	·不	13/								拟五口	I k	~ ±5 ·	17.4
事務	务事業	Ě名	外国籍市民	支援	事業										事業期間	引 平原	龙 24	~		年度	整理番	号	01070	210
担:	当 部	署	企画総務部			К	ートナー	シップのま	ちづくり	推進課	市民沿	動推	進係		作成担当	当者名	小	池	芳	子	連絡	先	14	5
			プランに 位置づけ	有	政策	策体	系			01 :		5 外 5接体				きを創る	3							
計	予	算	事 業 名													会計	†⊐ <i>-</i>	· 00	1 款	02	項 01	目	09 事第	€ 04
画			業の概要 _{わかりやすく)}	IJ- ・9	-に必 国籍	要な 市民	情報に	□関する パ日常生	講座	や日本 中での	語教	室を開	開催する →、問題	5.	して身	近な相	談場所				を定教育			-
)			と背景うして)	かる。・「	とこり民課	から 主催	情報で	き得てい	いるの	か把握	はで	きてし	いない。		を開催す	するこ	とによ	9.			- 不安を 0 方の実			
P	Ш	象対	受益者 (誰のために) 対象 (直接働きかける)		市民																			
	的		意図	1= 0	Fij.	永住	者が地	加する	6.									あげ、	茅野	市です	を心して	生活	できる	تك
_ ▲			・ 方 法 やって)	外国	「ムリ 国籍市	ーな! 民 の	情報が	P、生活 多く関わ	をいて	不安にいる外	国籍	ている 市民†	らことを ナポー I	をあげ、 トグルー	講座内線	答に人	れる。 らし茅	野と	連携し	,、講座	医の計画	を立	てる。	
			行政活動の	結果	からつ	つくり	だす	ものはイ	何?	指	標	名	称	単位	算出力	法・	計算式	• 目	標値割	设定の:	考え方な	ど	最終目	標値
N	==	活動	日本語教室							開催数	:			<u> </u>										24
7	評価指標	指標	生活情報講	座開	催					開催数				0										1
\cup	の作	成	成 果		効	果	は	何(?	指	標	名	称	単位	算出力	5法・	計算式	• 目;	標値割	设定の:	考え方な	ا كا ا	最終目	標値
	成	果	日本語教室				-		3	受講者				人				_						300
		指標			ملاد سد										-							\dashv		
		175	生活情報講	坐梦	加數				1	多加数				人										30

	IJ	頁	目	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度(予算 又は決算額)	事業計画(予算)
	胃		(a)	円	14, 900	23, 000	418, 016	269, 726	934, 000
	財	国庫支出	金	円					
	源	県 支 出	金	円					
	内	地 方	債	円					
	訳	その他特定財	源	円					
Adm	_	一般財	源	H	14, 900	23, 000	418, 016	269, 726	934, 000
施	職	正規職	員	<u> </u>	0. 10	0. 10	0. 15	0. 10	
	員	嘱託職	員	<u> </u>		0.04		0.04	
	数	臨 時 職	員	ᄉ	0.01	0.01	0.01	0. 01	
状		合 1 各 / 型、	計	人	0. 11	0. 11	0. 16	0. 11	
_	<u>Ż</u>		数						
_	· 刘	延 利 用 (者) 数 単 位 コ ス ト (a)/	(b)	_					
		1 —	(b)	円田	_	_	_	_	_
況	Š	<u>受 益 者 負 担</u> 市民一人当たりのコス	額	円	0.00	0.00	7. 00	5, 00	17. 00
-	<u></u>	『氏一人ョたりのコス		円	24	24	24	24	17.00
		開催数	目標 実績		24	24	24	24	
			達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	_
	活		目標		1 1	1 1	100.00	100.00	
	動指		그 가						
	t=	関催数	军績		1	1	1	1 1	
	18	開催数	実績達成率	%	100.00	100.00	1 100.00	100.00	_
D	標	開催数	達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	_
ט	標	開催数 —	達成率 目標	% _	100.00	100.00	100.00	100.00	_
U	標	開 催数 	達成率		100.00	100.00	1 100.00	100.00	-
0	標	開催效	達成率 目標 実績 達成率	- %					
0	標成	開催数 - 受講者数	達成率 目標 実績 達成率	_		_	_	_	-
0	標成	_	達目実成平標績率	- %	-	- 300 221 73.67	 300 401 133. 67	- 300 303 101.00	300 300 100.00
0)	標成果指	受講者数	達目実成標績率標績率標	- % 人 %		- 300 221 73.67 30	300 401 133. 67 30	- 300 303 101.00 50	300 300 100.00 30
0)	標成果指	_	達目実達目実達目実成標績率標績率標績率	- % 人 %		- 300 221 73. 67 30 21	300 401 133. 67 30 28	 300 303 101.00 50 40	300 300 100.00 30 30
0)	標成果指	受講者数	達目実成標績率標績率標	- % 人 %		- 300 221 73.67 30	300 401 133. 67 30	- 300 303 101.00 50	300 300 100.00 30
0)	標成果指標	受講者数	達目実達目実成標績率標績率標績	- % 人 %		- 300 221 73. 67 30 21	300 401 133. 67 30 28	 300 303 101.00 50 40	300 300 100.00 30 30
0)	標成果指	受講者数	達目実達目実成標績率標績率標績	- % 人 %		- 300 221 73. 67 30 21	300 401 133. 67 30 28	 300 303 101.00 50 40	300 300 100.00 30 30

### 現場を開始する。 19						事業	/ (-	トナーシャ	, プのま ち・	づくり推進制	市民	活動推進	系				龙 24 小				度 整理番号 連絡先	01070210 145
1 日 生活機能・支持機能験を タームページ、氏 類似の名(原本なん、原本なん)、なったので、自由での対象数である。		期				目標						実	績							課	題	
### 2	四	1	生活村	1談、≤	上活情報					報ちの	に掲載	した。										合わせが
第 日本語を並の状況の対別、子質作成の前に茅 別たのものでは、		2						んぱん	b、生	り、平成2 籍市民相 の数であ べき必要	7年度の 談員さん oた。 災害	「外国籍市民 に参加者の呼 Fに向けて、外	生活情報 びかける 国籍市	機構座」とし を協力して 民と支援側	て実施し もらい、予 Jとが心得	で外国 想以上 でおく			で通	訳をで	きる市民の抵	!握は必要だ
4		3	野どん	しばん、	生活情	報講座	につい			平成28 ナーシッ い、相談	プのま 後員以外	ちづくり推え ・の業務もst	は課が	担当とな	ることに	伴						
当年度開始後、約60-月が経過し、新たに生じた問題点や環境の変化 今 成 旅 充 ② ⑤ ② ③ ② □ 3 和談を整でいた。 ※ 章 報 の 東 性 教 合 評 価 判 定 所民族が実施している事業が発施している。 ※ 章 性 有 効 性 効 率 性 総 合 評 価 判 定 所民族が実施している。 ※ 章 性 有 効 性 効 率 性 総 合 評 価 判 定 戸価の観点 1 2 3 4 判定 1 2 3 4 判定 月 4 4 4 2 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	بر	4					月に行き	长、委员	の事	から多		生推進員	となる	ことには			のか、					
当年度開始後、約6ヶ月が経過し、新たに生じた同態点や環境の変化 会	o o																					
相談を並べてのは、良い軸架となっている。															5	Ē			2		⑤	7
新年度の実施計画・予算要求事項 (改革・改善策) 市民農が実施していた事員が国籍市民相談は当譲で受けることにより、 市民農が実施していた事員が国籍市民相談は当譲で受けることにより、 市民農が実施していた事員が国籍市民相談は当譲で受けることにより、 市民農が実施していた事員が国籍市民制設は当譲で受けることにより、 市民農が実施していた事員が国籍市民制設は当譲で受けることにより、 市民農が実施していた事員が国籍市民制設は当譲で受けることにより、 市民農が実施していた事員が国籍市民の方が参加してみたいという気持ちにさせるのには時間をかけての計画が必要 「理価の観点 1 2 3 4 刊定 1 2 3 4 刊定 1 2 3 4 刊定	担当前者 全国総務部																					
型 新 管 全面接換格																						
市民議が実施していた事業が国際市民相談Jを当牒で受けることにより、 向性			亲	f年度(の実施語	計画・	予算要	求事:	項(改	革・改	善策)		1	可		- (<u></u>					
性			・課が!	実施し	ていた事	業「外	国籍市	民相談				こより、		<u> —</u>	\) ; 1			.	<i>د</i> ب	.1.	TD J I V V ++	# .L
評価年度 当年度 現点 妥 当 性 有 効 性 効 率 性 総 合 評 価 判定 子ェック 4 4 1 2 3 4 判定 4 A A		市乡	は課より	り、予算	「金額が	そのま	F移動	する 。							/							1
提 点 安 当 性 有 効 性 効 率 性 総 合 評 価 判 定													性	_				^	١	投ノ	への方	1月 1生
評価の観点 2 3 4 判定 2 3 4 判定 2 3 4 判定 4	ſ	1	評価年	- 度		当年度		1														
チェック		裑	見点		妥	当		性		有	効	性			効	率	i	生		総	合 評 個	i 判定
大字	⊕ ∓	評価	面の観	点 1	2	3	4	判员	₹ 1	2	3	4	判定	1	2	3	4	判别	Ē		Α	
記し	ЯT	チ	エック	7				4					4					4				
## 施 策野市で、しっかりと永住し、家庭がある方たちにとって、外国籍市民の方が参加してみたいという、内容を計画し、チラシも工人、大国籍市民の方が参加してみたいという、内容を計画し、チラシも工人、大国籍市民の方が参加してみたいという、内容を計画し、チラシも工人、大国籍市民の方が参加してみたいという、内容を計画し、チラシも大する。	•																		() till	号 B: の定義 D: 前年度	事業の進めが事業規模・内の見直しが必事業の統合、 計が必要 総合評価判別	内容・実施主体 必要 休・廃止の検 定 A
展 市 で変担している支援業等(日本経金生) 要素の名(国本を人、復本を人)でスタートする。広 伝統のに関係があった。																						
では では では では では では では では	E C K	合評	民の生	生活応	援には必	必要な	業で	ある。			2 00	、外国籍	民位	の生活の	を援には	比必要	な事業	きであ	る 。			て、外国籍市
#																						
# 日本語歌童の状況の理想、予算作成の前に対している。																						
の 方 縮 小 ② ⑧ ⑪ ↑	平		ь¢	拡	夰.					~	j							j.			:	
方 向 性 休 廃 止 ① ① 仲 休 廃 止 位 休 廃 止 位 休 廃 止 位 休 廃 止 位 休 廃 止 当 減 縮 小 現状維持 拡 大 当 減 縮 小 現状維持 拡 大 当 減 縮 小 現状維持 拡 大 当 ス ト 投 入 の 方 向 性 コ ス ト 投 入 の 方 向 性 コ ス ト 投 入 の 方 向 性 カ ス ト な ス ト 投 入 の 方 向 性 カ ス ト な れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ		後	果					ļ		<u>6</u>	ا را	9)			计粉料符						ر ا	
	· 改善	後	果の	現	犬維持			3			i										V	
性 性	・改善の	後の	果の方向	現物	犬維持			3			i		方	, ī] 納	富 小	`					V	
A A A A A A A A A A	・改善の方	後の方	果の方向	現物	犬維持			3		8	ı	10	方向	, ī] 納	富 小	· -						
大する。	・改善の方	後の方向	果の方向	現物	犬維持			③ ④ 縮	-	8 現状	作持	加	方向	, ī] 納	富 小	· -				-	現状維持	
· 改善 策	・改善の方向性(後の方向性	果の方向性	縮 休	以維持 小 廃 止	皆	コス	③ ④ 縮ト	投	8 現状 の	推持 方 向	加 拡 大 10 性	方向性	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	第 小 木廃止	=	⊐	ス	۲	投力	現状維持	向 性
な 善 策	・改善の方向性(A	後の方向性改	果の方向性	縮 休	以維持 小 廃 止	皆	コス	③ ④ 縮ト	投	8 現状 の	推持 方 向	加 拡 大 10 性	方向性 /	,	第 小 木廃止	=	⊐	ス	۲	投力	現状維持	向 性
善 策	・改善の方向性(ACT	後の方向性改	果の方向性	縮 休	以維持 小 廃 止	皆	コス	③ ④ 縮ト	投	8 現状 の	推持 方 向	加 拡 大 10 性	方向性 /	,	第 小 木廃止	=	⊐	ス	۲	投力	現状維持	向 性
	・改善の方向性(ACTIO	後の方向性 改革・改	果の方向性	縮 休	以維持 小 廃 止	皆	コス	③ ④ 縮ト	投	8 現状 の	推持 方 向	加 拡 大 10 性	方向性 /	,	第 小 木廃止	=	⊐	ス	۲	投力	現状維持	向 性
野価年度 当年度																						
The second secon	・改善の方向性(ACTIO	後の方向性 改革・改善	果の方向性	縮 休	以維持 小 廃 止	皆	コス	③ ④ 縮ト	投	8 現状 の	推持 方 向	加 拡 大 10 性	方向性 /	,	第 小 木廃止	=	⊐	ス	۲	投力	現状維持	向 性

平成27年度事務事業評価シート(一般事務事業用)

一般会計【茅野市】

			健診・検診		康相認											事業期間				~			_	理番号	0302	
担:	当 部	署	健康福祉部			1	呆健課				健康扎	性進係			1	作成担当	当者名	3	森	井	1		诓	基絡先	32	<u> 16</u>
			プランに 位置づけ	有	政贸	策 体	系。	政 施 細 が 事務	策 策 を 策 事業	01 02		作外	国籍T • 福社	市民の 业応援)生活 【体制	の確立		13								
計	予	算	事 業 名														会	計コ	ード	001	款	-	項	一 目	— 事	業 —
画	事初	外事 湯にき	· 業の概要 ph かりゃすく)						児に関																	
			と 背 景うして)	文化	・言	語に	多数な対する	おり、 る体制	国も多 が整備	様化し iされて	ていいな	る。 算 い。	幼児	健診	や予	坊接種(の現:	場に	おける	5対応	は実	青に原	をじて	て実施し	ている	うが、
(目	女	受益者	外国	籍市	民																				
Р		象	対象(直接働きかける)	外国	籍市	民が	母国	語等で	安心し	て相談	でき	る体制	りを整	備する	3 。											
L	的	(どん	意図	健康	管理	セン	ター、	各サ	ービス	センタ		こども	課で	の総1	合相!	談及び	市民	課で(の外国	国籍市	民相	炎でB	直時木	目談等を	受けて	<u>cı</u>
A			・ 方 法 やって)	る 。																						
			行政活動の	結果	からこ	۱ > د	りだす	ものに	は何?	指	標	名	称	単	位	算出力	法	• 計算	章式·	目標	値設	定の	考え	方など	最終目	標値
Ν		活動	相談機会の	確保						相談機	会の	確保														
	価指標	指標												+												
)	の作	成	成果	•	効	果	は	何	?	指	標	名	称	単	位	算出力	法	· 計算	章式·	・目標	値設	定の	考え	方など	最終目	標値
	成	果指	相談機会の	確保						相談機	会の	確保														
		標																								

		頁	目	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度(予算 又は決算額)	平成28年度 事業計画(予算)
	財	<u>事業費等</u> 国庫支出	(a) 金	円円					
実		県 支 出	金	円					
~	源	地方	債	円					
	内	その他特定財	源	円					
	訳	一 般 財	源	円					
施	職	正規職	員	人					
	員	嘱 託 職	員	人					
		臨 時 職	員	人					
状	数	合	計	人					
7/	18		数						
			(b)						
	Ě		(b)	円	_	_	_	_	_
況	5		額	円					
		市民一人当たりのコス		円	-	-	_	_	
		相談機会の確保	目標 実績	_					
$\overline{}$			達成率	%	_	_	_	_	_
	活		目標	70				_	
	動指	_	実績	_					
	指		達成率	%	_	_	_	_	
D	標		目標	,,					
		_	実績	_					
			達成率	%	_	_	_	_	_
0			目標						
	成	相談機会の確保	実績	_					
	果		達成率	%	_	_	1	_	_
J	果指		目標	-					
	標	_	実績						
			達成率	%		_	_	_	
	備	多部署で対応しているこ	と、ま	た、タ	ト国籍市民に対する権	談のみを割り出すこ	とが困難なため、事	業費については記載し	、ないこととした。
	ν m								

- 3/3	7 77 7	未口			DE M	其怕砂	《争果								事	業期	間 平.	灰		~	平)	芟 登埋番号	030201
担旨	当 剖	目標 実 続 課 題																					
	期				目	標							実 絹	責							課	題	
四	第 1 期					いつで	も気軽	に相談	炎に来		友人の	通訳によ	とり相談	炎が、	スムー	ズに作	īえ.	日本	語が	活せな	い人の	相談。	
	第 2 期					いつで	も気軽	に相談	炎に来		友人の	通訳によ	より相談	炎が、	スムー	ズに	゙゙゙゙゙゙゙゙゙え	日本	語が	話せな	い人の	相談。	
	第 3 期					いつで	も気軽	に相談	炎に来		友人の)通訳によ	より相談	炎が、	スムー	ズに	すえ	日本	語が	活せな	い人の	相談。	
۱	第 4 期					いつで	も気軽	に相談	とに来		友人の					ズに	゙゙゙゙゙゙゙゙゙え	日本	語が	活せな	い人の	相談。	
n			7011.46					+= 1			•	•		1									
	当:	牛度	荆始後	、約6	ヶ月	が経	過し、	新た	に生じ	た問題	点や環	環の変化	今							2		5	7
管													後			状維:	诗			3		⑥ レ	9
_													の			,	ıļ١			4		8	10
里			新年原	度の実	施計	画•	予算要	[求事]	項(改	りを単立	文善策)	方			廃.	上 (D					
æ													向					皆	減	縮	小	現状維持	拡
													性										1
	_							<u> </u>															
								<u></u>								•	•				総	合評 個	5 判 5
Ŧ				<u> </u>	2	_ პ	4			1 2	3	4		E	1	2	3	4	_			Α	
~	課題			1																_	の 定 義 D:	事業規模・内の見直しが必事業の統合、 計が必要 総合評価判別	内容・実施: 必要 休・廃止の 定 A
							Adr		雪亚	/AF		盐			如		拡						
			如		協				at .	100		HU .							车				1/200
	総		各部	書で、タ	外国第	籍市民	そへの化	建康に	特化し		しではな		総合 厚	月係	各部署	で、		市民		建康に			
			各部	書で、タ	外国第	籍市民	そへの化	建康に る。	特化し		そではた						外国第		への個				
	総合		各部	書で、タ	外国第	籍市民	そへの化	建康に る。	特化し		をされ						外国第		への個				
С			各部	書で、タ	外国第	籍市民	そへの化	健康に る。	特化し		ではな						外国第		への個				
c <	合		各部	書で、タ	外国第	籍市民	そへの化	健康に る。	特化し		ではな						外国第		への個				
c <	合評	相談	各部の中	書で、タ で随時相	外国第 相談 る	籍市民 を受け	見への値 けている	る 。		た相談		まいが、 {	*	目談:	の中で	随時	外国網相談を	受け	への を	5.	特化し	た相談では	
こく・	合評価	相談	年 『	書で、5で随時相	外国第 相談 る	籍市民 を受け を受け	見への値 けている	る 。		、状況	? 3	まいが、 {	*	目談:	の中で	随時	外国網相談を	受け	への を	5.	特化し	た相談では	
C K) 牧草	合評価	相前成	年 『	書で、5で随時を	外国教	籍市民 を受け を受け	基への けている	る 。	実施	、状況	? 3	まいが、 (*	前成	の中で	· 随時 田施 舒	外国第を神経を	受け	への てい おけ	5.	後のこ	た相談では	ないが、
C K) 牧草・	合評価今後	おお体制を維持する。																					
C K) 牧革・牧善	合評価今後の	相前の成果の方	日本語が動せない人の相談。 日本語が動きない人の相談。 日本語が動きない人の相談。 日本語が動きない人の相談。 日本語が動きない人の相談。 日本語が動きない人の相談。 日本語が動きない人の相談。 日本語が動きない人の相談。 日本語が動きない人の相談。 日本語が動きない人の相談。 日本語が動きない人の方面は 日本語が動きない人の方面は 日本語が動きない人の方面は 日本語が動きない人の方面は 日本語が動きない人の方面は 日本語が動きない人の表面は 日本語が動きない人の相談 日本語が動きない人の表面は 日本語があり、日本																				
C K) 牧草・牧鰆の方	合 評 価 今後の方	(相 前 成果の方向	年』	で随時を 改 改 が ない ままま ままま ひょう ひょう おまま ままま ままま ままま ままま ままま まままま まままま ままま	外相	落市民 ・ 改	基への けている	る。 (②) (③)	実施	大相談 状 (5) (6)	2 5	を 前 ⑦ ③	*	前 成果の方向	の中で 手度 組 - 拡 現 - 統	地 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	外国教を 管 一流 ・ 一	受け	への てい おけ	5.	後のこ	方向性	ないが、
C K) 牧草・牧鰆の方向な	合 評 価 今後の方向	前 成果の方向性	年』	で随時を 改 改 が ない ままま ままま ひょう ひょう おまま ままま ままま ままま ままま ままま まままま まままま ままま	外相	・改	養 第	る。 (2) (3) (4)	実施	大相談 状 (5) (6) (8)	i V	を 前 ⑦ ③	済 []	前 成果の方向	の中で 手度 組 - 拡 現 - 統	地 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	外国教を 管 一流 ・ 一	西に	おけ	る今	後の三	<u>方向性</u> <u>価</u>	後
C く) 牧草・牧鰆の方句は	合 評 価 今後の方		年が	で 随時 本	外国教育を施施・たち、中国教育を持ち、	育市長 改	芸への の ・	る。 ② ③ ④ 縮 、 に な に に に に に に に に に に に に に	実施評小投	大相談 状 (5) (6) (8) (7) (7)	を 単	にいが、i 前 ⑦ ③ 動 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	済 [前 成果の方向性	中で	随時 田施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	外間	皆	へのがき おけ 策	る今 縮ト	後のアントランドを	た相談では 方向性 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ないが、i 後 拡 向 性
C K) 牧草・牧鰆の方向生(A)	合 評 価 今後の方向性 改		日 横 実 徳 課 超 日 横 実 徳 課 超 日 横 実 徳 課 超 日 横 実 徳 課 超 日本語が話せない人の相談。																				
C K) 改革・改善の方向性(AC	合 評 価 今後の方向性 改革		年が	で 随時 本	外国教育を施施・たち、中国教育を持ち、	育市長 改	芸への の ・	る。 ② ③ ④ 縮 、 に な に に に に に に に に に に に に に	実施評小投	大相談 状 (5) (6) (8) (7) (7)	を 単	にいが、i 前 ⑦ ③ 動 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	済 [前 成果の方向性	中で	随時 田施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	外間	皆	へのがき おけ 策	る今 縮ト	後のアントランドを	た相談では 方向性 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ないが、i 後 拡 向 性
C K) 改革・改善の方向性(ACTI	合評価 今後の方向性改革・		国籍市民の方が、いつでも気軽に相談に来 た。 た。																				
C K) 改革・改善の方向性(ACTIO	合評価 今後の方向性 改革・改		年が	で 随時 本	外国教育を施施・たち、中国教育を持ち、	育市長 改	芸への の ・	る。 ② ③ ④ 縮 、 に な に に に に に に に に に に に に に	実施評小投	大相談 状 (5) (6) (8) (7) (7)	を 単	にいが、i 前 ⑦ ③ 動 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	済 [前 成果の方向性	中で	随時 田施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	外間	皆	へのがき おけ 策	る今 縮ト	後のアントランドを	た相談では 方向性 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ないが、i 後 拡 向 性
C K) 牧草・牧鰆の方向生(ACTION	合評価 今後の方向性改革・		年が	で 随時 本	外国教育を施施・たち、中国教育を持ち、	育市長 改	芸への の ・	る。 ② ③ ④ 縮 、 に な に に に に に に に に に に に に に	実施評小投	大相談 状 (5) (6) (8) (7) (7)	を 単	にいが、i 前 ⑦ ③ 動 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	済 [前 成果の方向性	中で	随時 田施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	外間	皆	へのがき おけ 策	る今 縮ト	後のアントランドを	た相談では 方向性 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ないが、i 後 拡 向 性

平成27年度事務事業評価シート(一般事務事業用)

一般会計【茅野市】

事系	务事業	美名	検診等多	国語	 内書	乍成事	業								事業期	瞷	平成		~	年	度	整理番号	03020101
担	当部	署	健康福祉	L部		保	健課			1	建康推	進係			作成担	当者	名	森	井	潤		連絡先	326
計画	おり	ナる	プラン 位置 ざ事 業 :	名字	般事業		-		策(業)()1 9)2 £)3 6	建診・	外 医療 検診	国籍市 ・福祉 等案内	I民の生 上応援体 日書作月		立	創る	1— F	001	款 04	項	[01 目	01 事業 03
			と背:	京	在健康	カレ:	ンダー	-による	各種検	診な	どのほ	りし込	みを1	うって	いるが、	外国	国籍市	民に理	異解さ	れないだ	:め。		
•	目	対象	受益のため対象の直接働きかり		国籍市	民																	
P	的	(どん	意図な状態にしたい	罪		診 や	予防指	養種、成	人の検	診に	関する	多案内	及び f	冊子を	多言語に	で翻言	RL.	外国第	市民	が健診等	手を受	受けられる	ようにす
L A			・ 方 : やって	太 法	ルトガ 検 診薬	ル語、 内を	、タナ 作成し	ゴログ語 ン、市民	、中国 は課、こ	語、ども	英語、伊課、伊	韓国	語の調	乳幼児· 東管理·	建診及 で センター	♪予 ┃ -、4	方接種 SSC	の日程 、 O 1	望表、! 23	乳幼児優 広場の窓	建設に	・予防接種 こ 置 く。	i手帳、成人
			行政活動	かの結り	果から	つくり	だす	ものは何	可?	指	標	名	称	単化	立 算出	方法	、 計:	算式·	目標	値設定(の考	え方など	最終目標値
N	評	活動	案内の作	成					言	語数				か国	語 韓国		ル語、	タガ	ログ語	5、中国	語、	英語、	5
	価指標の	指標																					
	作	成	成 !	果 •	効	果	は	何 ?	?	指	標	名	称	単位	立 算出	方法	・計	算式·	目標	値設定(の考	え方など	最終目標値
	成	果指標	案内の作	成					案	内作	成言語	数達	成率	%	作成	言語	数÷量	長終目	標数				100

事業費等(a) 円 140,000 150,000 財 国庫支出金円 県支出金円 地方債円 大の他特定財源円										
大		項		目	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成28年度 事業計画(予算)
東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京		事		(a)		140, 000	140, 000	150, 000		150, 000
実施 東 支 出 金 円 円 地方債円 140,000 140,000 150,000 ボ 電話 職員人人 140,000 140,000 150,000 ボ 電話 職員人人 140,000 150,000 0.05 0.05 ボ 電話 職員人人 140,000 150,000 0.05 0.05 ボ 電話 財 銀 円 (者)数(b) 140,000 0.05 0.05 0.05 ボ 利用(者)数(b) 140,000 100,000 3.00 0.05 0.05 ボ 利用(者)数(b) 140,000 100,000 3.00 0.05 0.05 0.05 ボ 利用(者)数(b) 140,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 100,000 <td< th=""><th>Ę</th><th></th><th></th><th>金</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></td<>	Ę			金						
地 方 債 円 日本の		居丨県	支 出	金	円					
To	,	_ 편	也 方	債	円					
施			その他特定!	財 源						
1					円					150, 000
## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	施用		E 規 職	員	人	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05	
大		ႍ│ 嘱	禹 託 職	員	人					
対象 (者)数 (b)		126	品 時 職	員	人					
対 家 (名) 数 (2) 単 位 コスト (a) / (b) 円 ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー	#				人	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05	
現 位 コスト (a)/(b) 円										
□ では、										
市民一人当たりのコスト 円 2.00 3.00 3.00 - 目標						_	_	_	_	_
Table	況					0.00	0.00	0.00		0.00
Tame	_	市氏	一人当たりのコ							3. 00
Table Tab			- 	日標	か国語					
Tangle			鳅			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		•	•	_
The property of the propert	7	舌 ——			90	100.00	100.00	100.00	100.00	
D 標 - 1目標 実績 100	耳	動 _		日 信 宝 结	_					
The image	扌	指			06	_		_	_	_
Table Tab	D	票			70			_	_	_
達成率 % - - - - - 成果 目標 実績		_		宝结	_					
成果 事務 100 100 100 100 果果 100 100 100 100 100 達成率 % 100.00 100.00 100.00 100.00 指標 - - - - - 達成率 % - - - -					%	_	_	_	_	_
成果 実績 100 100 100 100 100 達成率 96 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 指標 - 実績 - - - - -	0					100	100	100	100	100
果 達成率 % 100.00 100.00 100.00 100.00 指標 目標		ず 実内	作成言語数達成率	実績	*					100
指標 目標		果			%					100, 00
標 - 実績 -<	, į	指								
達成率 %	*	票 —		実績	_					
備 備					%	-	-	_	_	_
VIII	1	曲								
考	7	考								

事務	事	業名	検診等	等多国	語案	内書作	作成事業	ŧ								事	業期間	間 平	成		~	年	度	整理番号	030201	01
担当	当部	『署	健康社	冨祉部	3		保任	建課			健儿	康推進	係			作	成担当	当者名		森	井	潤		連絡先	326	
	期					目標	Ē						実	績	į								果是	頁		
四	第 1 期						食診内容 受けられ				日程と					閉訳され ロ、成ノ			状污	北対	じて対	応する	必要	者に変動: がある。: て対応す	があるため 需要が少か る。	5,14
							診内容 受けられ				日程と					閉訳され 日、成ノ			状沥	に対	じて太	応する	必要		があるため 需要が少な る。	
期ご	3						食診内容 受けられ				日程と					閉訳され 日、成ノ			状沥	に対	じて女	応する	必要		があるため 需要が少か る。	
٤	4	多国 の日 る。	籍市 程を研	民が蓄 <mark>在認し</mark>	駅さ 、検証	れたも 诊等 を	食診内容 受けられ	ドや予 れるよ	防接種 うにす		か状況きること				、毘	既存の原	原稿で	対応		達 度に 出する			が変	更となる	案内をもれ	な
O												事	中	ř	Ē	価										
							E過し、			た問題	点や理	環境の	変化	今	成		3	充			2		(5)		7	
管	初バ	こ(4) 前	がいが	少安"。	**P	i Ni ao 4	が加度器	5 2 9 1	٥.					後	果の	現	状維持				3		6	レ	9	
														တ	方		1	ţ١			4		8		10	
2088							予算要							方	向性		廃」	止 (D							
理			を更となること		業な	どにつ	いては	、多国	籍市民	の増加	を踏る	まえて	丁寧	向					皆	減	縮	小	瑪	状維持	拡	大
	10,	3 100 7	-	••										性								•		の方	向 性	
														-	_											
	_ •		年度			当年度		Lat				41	Lil				<u>.</u>	-		Lt.		W	^	/m	· vini =	_
	初	見 語の		1 1	妥 2	当 3	4	性制質	₽ 1	有 2		効 3	性 4	判定	+	1 1	効 2	率 3	4	性业	定	総	合	評価	1 判 定	Ë .
評		エツ		-		3	ب ا	3	-			,	4	十リルC 4	+	'		J	4		·J.た 4			В		
	,			民の名	- 国σ.	登録	者数に		あり、	そのり	け況に	応じて	対応	する	必要	をがある	<u>ა</u>				•	記 記			業を進める	るこ
価(課																					号 の 定	: 事第 : 事第 の : 事第	É規模・内 見直しが必 美の統合、	īに改善が』 容・実施 な 	主体
С	題																					前年周		<u>《必要</u> 『評価判》	主 A	
																									号 03020	101
Н	総	— =	細		拼		策	T /4	評	佃	5	前				細	⊕ Æ 1	施	w- F4 •	策	EL 194	評		価	後	L 7
E		伝え	パニレリ	育報で	果都	3 L.	5 か国	治作水	した。							精巾氏がある		当の包	2 踩石	一変	מינג ע	b 6750	O. 40	プルング	じて対応す	9 0
	合																									
С	評																									
K																										
)	価	前	年 5	ま 改	革	· 改	(善)	€ の	実施	状 汚	7 3	実が	済	自	11 年	E 度 細	H 施 領	6 評 (囲に	おけ	る 🖴	後の	方向	性		_
改		13.7	細		拼		策		評	個		前				細	. ,,,,	施		策		評	75 .	価	後	
革	今	成		<u>.</u> 広	<u></u>			2	н	5	-	7			成	拡	3	÷				н				
改	後	果		見状維				3		6		9			果		状維持							レ		
善	Ø	の方								<u> </u>					の 方								-			
の方	方	向		宿	小			4		8		10			向	縮		<u>ا</u>								
向	向	性	1	木廃	<u>в</u>	1	- b				\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	14		_	性		廃」	Ė.	Lle	1 _b				1156414	1.5	
性(性					皆	減 コク	縮くト	小 投			拡向	大 性				_		皆	減 コ フ	縮 くト	· 投		状維持 の 方		大
Α	改	登鉤	者数	こ応じ	て女	応し.	ていき							4	録	者数に	応じ	て対応								
C	革																									
Ī	• ¬L																									
0	改善																									
Z)	労策																									
旦《		ほど	ВП	77	ch oo	佐口	20 🗆	是 4	女 = 17	庙 丰	は ⇒	<u>z</u>				<i>)</i> -	加拿那	_				1	=	#	± 44±	
	ミ計	1111年	月日	_ #	· JX, Z O	年5月	4V 🗖	取 章	冬評	川 貝	1工 在	3				17	健課	文					両	角	直樹	

一般会計【茅野市】

事務	事業	(名	保育園に	こおけ	る多	文化	と共 5	E教	育推	進事	業									事	業	期間	平	成	2		~		年	度	整理	番里	클	0602	0211	
担当	当部	署	こども音	ß			3	力児	教育	課				幼児	見教	育係				竹	F成技	旦当	者名	3	北	澤	い	ず	H		連	絡先	;	6	22	
	市 おり	民 : ナる	プラン 位置づ	にけ	有	政 贫	策体	系	が糸	田施	策策策	(01 03	第 1	1 節 すて	心 外 · 教	国新育儿	市民	民の:	生活の確	応援 立	£			教育	推進	事	į.								
計	予	算	事 業	名																			会	計:	-	ド	001	款	03	項	į O	2 E	1 0	2 事	業 ()	2
	事系	务事	· 業 の 概 っかりゃす	* 要	女社 :	会育が	ど日にお	常生いて	活(も)	かさ	まざにル	まな	場で	できつ	外国児童	籍で	民	と密があ	接なり、	かた	いわ 上活	りを 、習	持備、	つ時	代を葉、	迎食	えて事等	いま で <mark>適</mark>	化す応か	づi	らい	事例	が幸	设告:		- る
			と背うして	1	トラ	ブルいて	にな も、	るこ環境	ことな	があ		また	., в	里	語だ	ミけて	でな												ニケ 文化							
(目	対象	受益のため対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	(E) 象	同.		保護	者																												
Р	的	(どん	意図な状態にした!	3	しい	を認	め合	い、	互い	NE:	理解	を深	きめま	あい:	なか	16t	3力	でき	る多	文化	比共:	生社	会(の実	現る	図	りま	す。	豊か							
L			・ 方 やって	法)	、 ま日の 外	す。 人 化 籍	まのをの	、児重護者	つかし対している。	くし機材	とし、を提	たそのし生	本語の子とする	きも、慣	使達の過	うこと フルー といえ	とにいい	よの 起 記	理解の手	しな	やく: プや! こ対	なる 歌 して	よ絵	うな な	慮と	ま紹 り	す。 介す やす	る機い対	活音を応す。	保育	質の	中に	取	八	h. i	相
			行政活動	かの結	果か	らっ	۱ > د	Jだ [*]	すも	のは	t何?	?	指	棏	票	名	称		単	位	算出	出方	法:	計	算豆	ᡛ•	目標	値割	定の)考	えブ	なさ	ど 最	最終 [目標	直
N	評	活動指	外国文 読み聞か				k .	y 、	リズ	ム遊	び、	実	施革	<u>z</u>					96	6	実施	6 📵	数/	保育		枚×	2回								100)
		標																																		
	作	成	成 :	果	•	効	果	は	1	可	?		指	標	票	名	称		単	位	算出	出方	法	計	算ェ	ţ.	目標	値割	定0)考	えナ	すな。	ビ 賑	と 終 目	目標	直
	成	果 指	外国第	雷児	保護	者の	安心)度				安	心度	Ę					%	6	年度	末	安心	者	数/5	┡国	籍保	護者	数						100)
		標																																		

		頁	目	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度(予算 又は決算額)	平成28年度 事業計画(予算)
	-		(a)	円					
	財	国庫支出	金	円					
実	源	県 支 出	金	円					
	内	地方	債	円					
		その他特定財	源	円					
	訳	一般財	源	円					
施	職	正 規 職	員	人			0. 01	0. 01	
	員	嘱 託 職	員	人					
		臨 時 職	員	人					
状	数	合	計	人			0. 01	0. 01	
1/	X		数						
			(b)						
	È		(b)	円	-	_	1	_	_
況		受益者負担	額	円					
	Ī	市民一人当たりのコス		円	_	_	-	_	_
			目標	%			100	100	100
		実施率	実績				60	200	100
\frown	活		達成率	%	-	-	60. 00	200. 00	100.00
	和		目標	_					
	動指	_	実績						
D	担標		達成率	%	-	-	_	_	-
	悰		目標						
		_	実績	_					
			達成率	%	_	_	-	_	-
0			目標	%			100	100	100
	成	安心度	実績	70			98	100	100
	果		達成率	%	-	-	98. 00	100.00	100.00
	果指		目標	_					
	標	_	実績	_					
			達成率	%	_	_	-	_	_
	備								
	考								

事務担当			育園におけ ピも部	る多文		ጷ育推進 兄教育課		1	幼児教育係			事業期作成担			~ 澤 い		年度 み	整理番号 連絡先	06020211 622
	期			目 柞	票					実	績						課	頁	
四	1	多国籍(・職員会で(の新入園!! テができる。	、保護	者が園生 慮する。	上活がス。		長会で	現状の把握	と 今 を	後の取り	川組み方法	去を話		の具体: が多国 うにして		り組み	・の検討と 学び理解し	実施 .取り入れら
	2		こ触れる活 の保護者、 る。				きれる 身	き語の絵	小市交換留 本に触れた け声に親し	:り体			善、中	交流 内 かして		[園に周	知し、	各国での	取り組みにえ
期ご		を読んで	育士体験の でもらう等す うにする。				L 60 9	を語の絵 次、 運動	本展示、読 カ会のリズ <i>ム</i>	み聞が *等を	かせ、手 取り入れ	遊び、英 1楽しむ。	語の			り入れ ようにし			境や遊びの
٤	第 4 期	日常の「に伝える	中にある様 る。	々な文	比につい	マ子ども	たち -	-日保育	の中に英語 士体験の保 文化に触れ	護者	や地域	の方との						こ取りいれ いるようにし	子どもたち していく。
စ	当年	F度開始	後、約6	ヶ月が	経過し、	新たに	生じた	問題点々	☆環境の変	化一、	▶ 成	拡	充		2	`	(5)) L	7
	多国	籍の園	児が保育	生活を	スムー	ズにおくり	ノ、子ど:	もたちが	他の文化を	7	′ 果 "	現状維			3		6		9
管	す。									_	1 *	縮	小						
	多又	化共生	教育を意識	するこ	とで、保	育内容に	取り人	nsns	ようになって	· 方	~ 向	休廃		A	4		8		10
理			意識づけを	行い、	文化に	触れるほ	呆育内容	の実践	と環境づくい		-	小)発		1)	3=t 40	4 .1) TE	3 1 L 4 4 + +	拡大
	多国 安心	して団生	上活を送り	子どもの	成長が	、一日保 実感でき	育士体 る環境	験参加率 にする。	は低いた。		-	/		皆コ	減れスト		入	秋維持 の 方 ———	放 大 向 性
		評価年月		当年		h#L		+	÷1	쌰		÷r	ರ ೂ		4 L	4/1		=a; /ac	4a 📥
ŀ		・ 点 「の観点	妥	<u></u> ≝		性 判定	1	有 2	効 3 4	性判	定	<u>勃</u>	率 3	1 4 1	判定	総	合	評価	判定
評		ェック				4	 		ν .	3					4	1		В	
価(C	課題	で保育 ・外国線	環境や遊び	『に取り 『ある中	いれて	いくこと フレット	がより ·の活用	多文化/ や保護	しているが に触れられ 者を巻き込 です。	るこ	とにつれ	ょがりま	す。			記号の定義	と 3:事事 の の 事 う い 事 う い う い う う り い う り い う り う り う り う り う	が適当 業の進め方 業規模・内 見直しが必	休・廃止の
																	評価シ		号 0303032
Н	総	. /B abs .	細	施	策		平 - 18to (1 48	価 / でき	前 た。英語の	₩+	. /D ±	細土は名立	施		策	評	11 依日 /	価	後 英語の絵
E		の読み	聞かせ、体	操、遊	びなど	に取り入	れるこ	とで子。	こ。 どもたちが		の読み	聞かせ、	体操、	遊びな	どに取	り入れ	ること	とで子ども	大品の転送
С	合		触れて楽し 音の児童に						呆育士体験	参加		触れて楽 籍の児童							育士体験参 加
	評								舌習慣に慣 ことが必要										間慣に慣れる が必要で
K	価	す。						•			す。		~ •					•	
)		前年	度改革	Ē·ē	女 善 5	まの 実	€ 施 ∜	犬 況			前年	度 細 施	策 評	価にお	ける	今後の	方「	句性	
改革	今		細	施	策	i	Ŧ .	価	前			細	施	1	策	評		価	後
•	後	成	拡 充	;		2	(5) レ	7		成	拡	充					レ	
改善	の	果の	現状維持	:		3	(6	9		果の	現状維	持						
の	方	方向	縮小			4	(8)	110		方向	縮	小						
方向	向	性	休廃止	1	••••••			••••••			性	休 廃	止	•••••				•••••	
向性	性	_		皆	減	縮		現状維持		大	_			皆	減	宿 小	、 到	見状維持	拡大
~		. 42 + 1	V ++ ++ ++ -=	大字》	1 7 Bo				,向性 生活、洗水	(- 18n	. 4 +	ル+++ ==	***						向 性
A C	改革	りいれた	と保育環境						生活・遊び こしていく		りいれ	た保育環							舌・遊びに っていくこ。
Ţ		が期待 [*] ・パン	フレットギ	給本の	活用と	保護者を	巻き込	んだ交	流などをし	なが	が期待 ・パン	できる。 フレット	・や絵2	本の活用	と保護	者を巻	き込ん	しだ交流が	よどをしな が
0		ら日本の	の文化や生	活習慣	に慣れ	るととも	に、一	日保育	上体験等で	お互	ら日本	の文化や	生活習	習慣に慣	れると	ともに			験等でお
Z)	善策	いの又1	化を認め合	んの場	E (()	うしいく	•				いの又	化を認め	アゴスク	る道はく	100	. • • •			
最終	を評	価年月	日 平成	28年5月	16日	最 終	評価	責任	者			幼児教育	育課長				4	山津	人志

一般会計【茅野市】

4	事務	§務事業名 多言語生活情報誌の発行事業											4	事業期間	平成	22	~		年度	整理番号	01070209			
	担当	á 部	署	企画総	務部			K	ートナー	-シップの	まちづく	り推進課	市民活	動推	進係	1	F成担当	者名	小	池	芳	子	連絡先	145
		おり	ナる	プ ラ ン · 位 置 ˙	づけ	有	政策	策 体	系	政 施 細 施 事務		01 05		す 外 報発	国籍市信体制	多文化共 民の生活 の確立 の発行事	応援							
	計	予	算	事 業	名														 - 				頁 01 目	
	画			外国籍市民が茅野市民としてこころ豊かな日常生活を送れるよう生活応援事業として、生活上必要な情報を提供するため生活情報誌を作成する。 ***********************************																				
				と 背うして			外国籍市民への情報発信体制が整っていないため、市からの情報が外国籍市民へ届いていない。不安なく生活するために、 わかりやすい生活情報誌が必要である。																	
		日 対 受益者 外国籍市民																						
	象 対象 (
		的	(どん	意 ほんな状態にし																				
	L		以 カ ム レうやって)			ター 等カ	-、市	内大 要望	型店	(西友))、諏	訪中が	と病院(こ置し	いている	。また、	市民課	窓口	で転入	したタ	国籍	市民世	帯に配布す	選教育セン する他保育園 氏を通じて置
	A															プログ語、 ようにで		、韓	国語)	のみt:	さった	が、平	成27年月	度にやさしい
				行政活	動の	結果からつくりだすものは何?						76 17 17 1			単 位	算出方	法・詞	計算式	・目標	票値設	定の考	きえ方など	最終目標値	
	N	評	活動指	5ヶ国 やさし							Ž.	語)	発行			m								750
				援		וממיד	- 5- 70	V /E	1 179 170	,grØ1 ~ Ø		語)	376113	× \-		m								150
	-	の作成	成田	成	果	•	効	果	は	何	?	指	標	名	称	単位						定の考	きえ方など	最終目標値
Ī		15%	果指	生活情	報誌	配布:	数					配布数	Ż .			m	(日本	吾+5カ	(国語)	× 15	0部			900
			標																					

	Į	頁	目	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度(予算 又は決算額)	平成28年度 事業計画(予算)
	1		(a)	円	442, 525	275, 207	16, 770	82, 000	86, 000
	財	国 庫 支 出	金	円					
実	源	県 支 出	金	円					
	内	地方	債	円					
		その他特定財		円					
44	訳	一 般 財	源	円	442, 525	275, 207	16, 770	82, 000	86, 000
施	職	正規 職	員	人	0. 01	0. 05	0. 05	0. 05	0. 05
	員	嘱 託 職	員	人					
	数	臨 時 職	員	人			0. 03		
状		合	計	人	0. 01	0. 05	0. 08	0. 05	0. 05
	12		数						
			(b)						
	Ü,		(b)	円田	_	_	_	_	_
況		受 益 者 負 担 市民一人当たりのコス	額	円	8. 00	5. 00	0.00	1.00	8, 00
	_	『氏一人ョたりのコス		円	1, 000	800	800	750	750
		情報誌発行数(5カ国	目標 実績	m	600	800	800	700	750
		語)	達成率	%	60.00	100.00	100, 00	93, 33	_
	活		目標		00.00	100.00	100.00	150	150
	動	情報誌発行数(日本	実績	₩.				100	100
		語)	達成率	%	_	_	_	66, 67	_
D	標		目標					50.07	
		_	実績	_					
			達成率	%	_	_	_	_	_
0			目標	##	1, 000	900	900	900	900
	成	配布数	実績	ш	942	550	650	650	650
	果		達成率	%	94. 20	61. 11	72. 22	72. 22	72. 22
)	指		目標		-	-			
	標	_	実績						
			達成率	%	_	_	_	_	_
	備								
	考								

	事務事業名 多言語生活情報誌の発行事業																	70209					
担	当部	署 企画線	8務部		パー	トナーシップの	のまちづくり推	市月	尼活動推進	係		作月	找担当者	名	小	池	芳	子	連絡先	1	45		
	期			目標					ᢖ	€ 稍	ŧ				課題								
	第	やさしい日本 起来をあげる	23 13							使用	伏況を	確認する	5.										
四	东 1	起案をあげる他母国語の	5。 利用状況を研	ໝし. 追	加する。		お後	「やさしい日本語ガイドブック」の起案をあげ、決 裁後現在設置している母国語ガイドブックといっ									が増える 感じる。		Eはあるので	母国語	ガイド		
	期	本町西友の	閉店に伴い、	一か所配	置場所	が減ったの		しよに置く。							者から	の意見	を聞き	、今後	の作成等に	及立てる	ために		
		代わる場所を				***	_									方法を検討する。							
半	第	- 🤈 産業フラサであるが、場所を増やし、多くの外 - 随時、カイドフックの補す											***・ ているが、利田者か 置き場所を増やす対策を考える。										
	2 期	国籍市民	こ知っても	らう。	_		らの	らの意見を集約する方法は検討できなかった。						和北	* 利用者からの意見を集約することは取組がむず かしい。								
期	州	利用者から	らの意見を	集約する	る方法	を検討す	る。								N-00*0								
791	第	外国籍市	民サポート	グルー	プねこし	こゃらし茅	野	現在の置き場所の他に教会、保育園はどうかと意						_ +5	やさしい日本語でのガイドブックをはじめ他の母								
	3	から置き場					44 現代	の直さす もらう。	動所の他に	-教会	. #	* 育園は	どつかと	^ 国i	国語のガイドブックの利用状況を調査が必要と考								
ij	期	r°.			ジウノ。						える	える。											
	*																						
ے	4	第 ガイドブックの利用状況の把握をする。 ガイドブックの利用者が											期的なも					本語	のガイドブ	ックの	利用状		
~	ガイドブックを増刷り。 のがあるのではないかん											0		況の	の調査	が必	要。						
								4	中	=	Ŧ	価											
の	14 £	工中胆业级	\$4.C.	口术纹	'B.'	立にナーリー H	F 1° +_88 8	•		. 1	•			ı									
		手度開始後 さしい日本								' 今	→ 成 . 果		拡 充			2		(5)	Ø			
管	る。	COV-114-1	10000		0/11/65	C40 C0 H	ОСС 2/M.	AH 7 WH	2 X N 0)	後	σ		犬維持			3		Œ		9			
										၈	力	縮	/ \	·		4		(8	3)	110			
		新在 F	度の実施詞	4面.3	3. 笛 西	((改革。)	小羊生)	_ ``	向]				_				•••			
理	ガイ	ドブックの					以中。	以古火)	_ 方	性	E 1不	廃止	①									
			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			•				向					皆 減縮			小 現状維持		拡大			
							性		/		=	」ス	. ト	投	入	の方	向	性					
		评価年度		前年度																			
		見点	妥	当		性	有		功 性			対		率	性		総	合	評価	判	定		
評	評価	面の観点	1 2	3	4	判定	1 2	2 3	4	判定	?	1	2 3	4	l ¥	判定	_						
	チ	ェック				4		V		3						4							
		この生活情報誌は、市民課の外国人登録窓口や、各地区の保健福祉 ティセンターなどに備え付けてある、在庫が減ってきている。市民															記		画どおり事 が適当	業を進	めるこ		
価	課	また各課!	こおける業	*しい説明	を要	求	してくる	が、本	来はこ	らっている。 はこの生活情			号 B:事業の進め方に改善が										
limi	₽ ^	報誌は、	全般的に大	まかな	内容(りものなの	ので、各語	果の専門	門的な詳し	い内	容(はそれそ	が必要	に応	じて	【の C:事業規模・内容・実施主体 【定 の見直しが必要							
~		対応する。	ことになる ハ日本語」		·進める	5.													事業の統合、休・廃止の				
	題	, ,													-			計が必要					
С																		前年度評価シート整理番号 0107					
н		細	H M	ħ.	策	評	- fi	1	前			細	挤	Ę.	策		評		価	後			
	総	日本とは	•					-		: E	本	-	•			人居		《生活	しやすくす		めに		
Е	_	は、必要ない方が	な生活情報	が1冊	にまと	とまった	ガイドブッ	クは生	上活の助け	12 13	ţ,	必要な生	上活情報	が1冊	まった	とま	っただ	ゴイド	ブックは	活の	助けに		
С	台	なり有効いても、					弊しやすぐ	やすく、市役所業務に							国語での表記は、 ちぐことができ			、理解しやすく、市 る。			位所業務にお		
	評										Ī												
K	- '																						
	価	., .									.,		.,										
Ľ		前年月	度 改 革	· 改	善策	ぎの 実	施状法	兄		Ī	前4	年度 細	と 細 施 策 評 何		価における~		今後の方向性		向性	<u> </u>			
改立	今	霜	e k	E	策	評	個	5	前			細	旅	Ē	策		評		価	後			
革	· 後	成却	広 充			2	⑤	レ	7		成	拡	充										
改		果	見状維持			3	6		9		果	担斗	 犬維持				ا						
善	の	÷							j		の方			.									
0	方	向	宿 小			4	8		10		向	縮	小	<u> </u>									
方向	向	性(木 廃 止	1							性	休	廃 止										
性				小 現物	現状維持 拡 大					_	皆	減	縮	小		現状維持	拡	大					
性性性が、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対											コスト投入の方向性												
A 改 ・各課の専門的な詳しい内容は、各課で対応することになるので、対 ・各課の専門的な詳しい内容は、各課で										課で対	応す	ることにな	こるの	で、対									
C	革	・平成244	して、各舗	果の事業	*内容や制	度 ・	応方法を検討しておく必要がある。 度 ・平成24年度から毎年利用できる内容にして、各課の事業内容や制							や制度									
i	•	が変更にた	なった時に	こその部	分だい	ナ修正する	る。			<i>t</i>	く変	更になっ	った時に	その音	その部分だけ修正する。								
0	改	・母国語のけに頼らる	か他に「そば、日本製	oさしい E ± 要準	日本語	音」も作り	死し、外間 けを作え	国籍市月	もが母国語	語だ ・母国語の他に「やさしい日本語」も作成し、外国籍市民が母国語 けに頼らず、日本語も習得できるきっかけを作る。							国語だ						
N	善	・/ に残り	7、 山本部	. ∪ ⊟ 16	· · · · ·	וימכ שע	7 C IF 00								省待できるきっかけを作る。 ト調査等により、改善を図る必要がある。								
	策																						
	佟評	価年月日	平成28	年5月2	0日	最終書	評 価 責	任 者		パート	・ナ	ーシップ	のまちづ	くり推っ	准課長	Ł		=	中	岳	男		